

## 社会科における指導の重点(身に付けさせたい力) ※学習指導要領に照らし合わせて

ア 知識及び技能	イ 思考力、判断力、表現力等
・調査活動や地図帳、地球儀や統計、年表など、学年の課題に合った基礎的資料を通して、必要な情報を調べまとめる知識及び技能	・課題を把握し、その解決に向けて、考えたことや選択・判断したことを説明したり、話し合ったりする力

	児童・生徒の学力の状況(課題)	授業における具体的な手だて	手だての実施時期	成果検証(2月)
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図や写真などの資料を正しく読み取ることが難しい。ア</li> <li>・調べたことをもとに自分の考えをもったり、説明したりすることは難しい。イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を整理して提示すると共に、資料の読み方を指導する。</li> <li>・調べたことから分かることや、考えられることを全体で発表して共有し、見通しをもたせる。</li> </ul>	毎単元  毎単元	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの資料を使えばよいのかを考えることができるようになってきた。</li> <li>・発表の機会を多く設けたことで、考えを共有することができた。</li> </ul>
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの資料に自分の知りたいことが書かれているのか見付け出すことに課題がある。ア</li> <li>・課題を把握し、その解決に向けて調べるが、資料から内容を正確に理解し、自分の言葉で表現したりすることは難しい。イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図、表、グラフなど様々な情報から自分に必要な内容の読み取り方の指導を行う。</li> <li>・調べ学習を行う際に、調べる内容を明確にしてから調べる。また、調べた内容について、伝え合う時間を設け、内容を共有する。</li> </ul>	毎単元  毎単元	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の題名等の情報をもとに資料の選択ができるようになってきた。</li> <li>・調べる内容を明確にすることで正確に読み取れるようになってきた。表現することにも慣れてきた。</li> </ul>
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料から課題に対する必要な情報を見付け、関連付けることが難しい。ア</li> <li>・資料から読み取ったことを自分の言葉で表現したり、表やグラフに関連付けて説明したりすることが難しい。イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を把握し、課題解決のためにどんな資料が必要なのかを考えて資料を選んでいく手順を示す。</li> <li>・資料から読み取ったことを共有したり、表やグラフと関連付けて説明したりする時間を設ける。</li> </ul>	毎単元  毎単元	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を解決するための資料を選び出す力が付いてきた。</li> <li>・数種類の資料から読み取った内容をまとめ、表現することができるようになってきた。</li> </ul>
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の資料から必要な情報を獲得し、課題と関連付けて考えたり、多面的に考え、まとめたりすることが難しい。ア</li> <li>・資料から読み取った内容を基に考えたことや選択、判断した根拠を説明したり、議論したりする力に課題がある。イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の見方やまとめ方について型や方法を提示し、問題解決の見通しをもって他者と協働的に追究させる。</li> <li>・他者と自分の考えを比較し、深化させる。</li> </ul>	毎単元  毎単元	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な資料を収集し、ロイロノートにまとめることができる。</li> <li>・資料を読み取り、考察を書きこむこともできるようになってきた。</li> <li>・互いに質問したり議論したりすることは、まだ十分ではない。</li> </ul>

## ■「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた一人一台端末等 ICT の効果的な活用について

<3～4年>  
ロイロノートを活用して、自分の課題に合った資料を収集したり、発表し合ったりする。

<5～6年>  
ロイロノートを活用して、収集した資料を基にグループでまとめたり、発表し合ったりする。

## ■学習の見通しをもたせることや学習を振り返ることの工夫等、「学びに向かう力」の育成に向けた取組について

<3～6年>  
社会的事象の様子やその変化を視覚的に捉えながら単元を貫く学習問題が立てられるようにする  
ねらいをもった振り返りの場を計画的に位置付け、視点を明確にし、共有をすることで、次時の課題や日常生活につながるものになるようにする。

